

令和3年度 神戸県民センター主要施策

目次

- 1 2021(令和3)年度神戸県民センターの主な事業
- 2 主要施策個票
 - 海・山・アートをつなぐ新たな観光エリアの創出・・・・・・・・・・ 1
 - ・ (新) 新たなアート作品の完成披露イベントの開催
 - ・ (新) アートと海・山を巡るセルフツアー促進に向けた環境整備
 - ビジターセンターを拠点とした六甲山の自然や魅力の発信強化・・・・・・・・ 2
 - ・ (新) ライブカメラ等による情報発信
 - ・ (新) 山の案内人による六甲山自然探索の実施
 - 六甲山ヒルクライム大会に向けた準備・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - 神戸西部3都(新開地、兵庫津、新長田)の賑わいづくり・・・・・・・・ 4
 - ・ (新) 神戸西部3都を巡るワンデーマーチの開催
 - ・ (新) 兵庫津ミュージアムプレオープン連携事業の実施
 - 近代土木遺産などを活用した地域の魅力アップ・・・・・・・・・・・・ 5
 - ・ (新) 湊川隧道一般公開20周年記念トンネルサミットの開催
 - 農の神戸スマート化作戦・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - ・ (新) ICT技術の導入による母牛の繁殖管理の推進
 - ・ (新) 遠隔探査(リモートセンシング)を活用した山田錦の品質向上
 - 防災意識の醸成に向けた啓発や地域防犯活動の推進・・・・・・・・ 7
 - 六甲山イノシシ被害対策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - 地域特性を活かした協働事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
 - ・ (新) 広域的な地域団体が行う交流活動への支援
 - 神戸地域ビジョンの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

令和3年度 神戸県民センター主要施策の概要

- ① 芸術を活かした新たな魅力づくり 15,480 千円
-
- 海・山・アートをつなぐ新たな観光エリアの創出
 - (新)新たなアート作品の完成披露イベントの開催
 - (新)アートと海・山を巡るセルフツアー促進に向けた環境整備
- ② 六甲山など自然を活かした賑わいづくり 18,514 千円
-
- ビジターセンターを拠点とした六甲山の自然や魅力の発信強化
 - (新)ライブカメラ等による情報発信
 - (新)山の案内人による六甲山自然探索の実施
 - 六甲山ヒルクライム大会に向けた準備
- ③ 歴史的遺産を活かした新たな賑わいづくり 13,750 千円
-
- 神戸西部3都（新開地、兵庫津、新長田）の賑わいづくり
 - (新)神戸西都3都を巡るワンデーマーチの開催
 - (新)兵庫津ミュージアムプレオープン連携事業の実施
 - 近代土木遺産などを活用した地域の魅力アップ
 - (新)湊川隧道一般公開20周年記念トンネルサミットの開催
- ④ 農都・神戸の推進 7,110 千円
-
- 農の神戸スマート化作戦
 - (新)ICT技術の導入による母牛の繁殖管理の推進
 - (新)遠隔探査(リモートセンシング)を活用した山田錦の品質向上
- ⑤ 安全・安心な地域づくり 11,250 千円
-
- 防災意識の醸成に向けた啓発や地域防犯活動の推進
 - 六甲山イノシシ被害対策の推進
- ⑥ 対話と協働による地域づくり 15,896 千円
-
- 地域特性を活かした協働事業の実施
 - (新)広域的な地域団体が行う交流活動への支援
 - 神戸地域ビジョンの推進

海・山・アートをつなぐ新たな観光エリアの創出

県・神戸市連携のもと、ミュージアムロード・HAT神戸一带を海、山、アートが一体的に楽しめる魅力に満ちたエリアとしてさらに磨き上げ、より一層の地域の賑わいづくりを創出する。

(1) 事業概要

① (新) 新たなアート作品の完成披露イベントの開催

HAT神戸なぎさ公園内に設置する新たなアート作品2体の完成披露イベントを県市合同で実施する。

制作者 名和晃平、三沢厚彦

開催時期 令和3年春

② (新) アートと海・山を巡るセルフツアー促進に向けた環境整備

○マップの作成

エリア一帯に設置された屋外アートとともに象徴である海・山が感じられるビューポイントを紹介するマップを作成する。

○多言語化に対応した情報発信

新型コロナ収束後のインバウンドを見据え、多言語化に対応した情報を発信する。

③ 街角芸術祭の開催

ミュージアムロード・HAT神戸でアート作品展示やワークショップ、マルシェなど芸術イベントを開催する。

開催時期 令和3年秋

(2) 予算額

3,500千円
(地域創生推進費)



【ミュージアムロード・HAT神戸 アートスポット】

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課 班長 (産業振興担当) (氏名) 椋野 智子	電話番号	078-647-9083

ビジターセンターを拠点とした六甲山の自然や魅力の発信強化

六甲山を活用した屋外レジャーを推進するため、トレッキングやハイカー向けの情報提供やイベント情報の発信を充実させ、六甲山のさらなる賑わいを創出する。

(1) 事業概要

① (新) ライブカメラ等による情報発信

ビジターセンターにライブカメラを設置し、山上の天気（風・濃霧）、気温などトレッキングに役立つタイムリーな情報をホームページで発信する。

② (新) 山の案内人による六甲山自然探索の実施

ボランティアガイド「山の案内人」の『自然探索ツアー』を実施する。

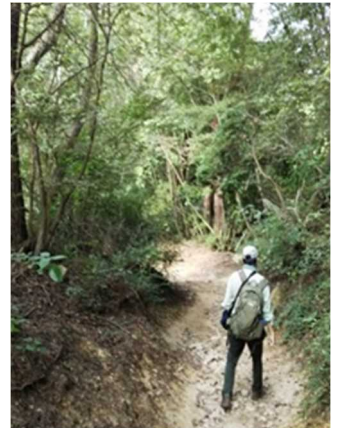
- ・実施日 土日祝日
- ・季節に応じた周辺散策5コース(1人から可・事前申込不要)
- ・グループ等を対象に事前申込制のハイキングを実施

③ (拡) インフォメーション機能の強化

- ・ガイドハウスにデジタルサイネージを設置し、通行止めなどの交通情報やハイキング関連情報などを発信
- ・SNSで眺望や草花など六甲山の魅力を発信

(2) 予算額

3,050円（地域創生推進費）



【ビジターセンター
ライブカメライメージ】

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課課長 (氏名) 渡邊 優子	電話番号	078-647-9090

六甲山ヒルクライム大会に向けた準備

六甲山や有馬温泉などの観光資源を活かした「六甲山ヒルクライム大会(仮称)」(令和4年度開催予定)の準備を進めるとともに、プレイベントを開催する。

(1) 事業概要

① 大会開催に向けた準備

地域団体、行政等を構成員とする準備委員会を設置し、実施計画の策定、警察協議など開催に向けた準備を進める。

- ・ルート(予定)：有馬温泉→芦有ドライブウェイ→六甲山山上
- ・開催時期：令和4年秋又は令和5年3月

② (新)プレイベントの開催

ヒルクライム大会の周知及び地域の機運を盛り上げるため、プレイベントを実施する。

- ・内容：オンライントーク、バーチャル体験等を検討中
- ・開催時期：令和4年1月頃

(2) 予算額

4,000千円(地域創生推進費)



作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職)室長補佐兼県民・産業振興課課長 (氏名) 渡邊 優子	電話番号	078-647-9090

神戸西部3都（新開地・兵庫津・新長田）の賑わいづくり

歴史や文化、食など地域資源が豊かな新開地、兵庫津、新長田の神戸市街地3地域（神戸西部3都）において、地元団体等と連携し、兵庫津ミュージアムプレオープン等を契機に賑わいを創出する。

(1) 事業概要

①（新）神戸西部3都を巡るワンデーマーチの開催

3都に点在する史跡や町並みなどの見どころを巡るウォークイベントを、地元団体等と連携して開催する。

開催時期：令和4年3月

参加者数：2,000人（予定）

② マップやSNS等による3都のPR

- ・ウォーキングコースや各エリアの見どころ解説等を記載したマップを作成
- ・ホームページやSNSを活用した情報発信

③（新）兵庫津ミュージアムプレオープン連携事業の実施

県立兵庫津ミュージアム（仮称）のうち初代県庁館の先行開館に併せ、イベントを開催する。

開催時期：令和3年秋

(2) 予算額

11,600千円（地域創生推進費）



【神戸西部3都位置図・ワンデーマーチのルート】

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課 班長 (産業振興担当) (氏名) 椋野 智子	電話番号	078-647-9083

近代土木遺産などを活用した地域の魅力アップ

近代土木遺産「湊川隧道」の一般公開 20 周年を契機として、地元団体とも連携し、地域の魅力アップに向けた取組をより一層推進する。

(1) 事業概要

① (新)湊川隧道一般公開 20 周年記念トンネルサミットの開催

湊川隧道保存におけるこれまでの取組み成果を振り返るとともに、全国各地のトンネルの保存や活用を实践する団体が神戸に集まり「トンネルサミット」を開催

- ・開催時期 令和 3 年 10 月頃
- ・20 周年記念動画の作成・配信、SNS 等を活用した保存活動の情報発信

② 定期一般公開、土木の日通り抜けイベントの開催

- ・定期一般公開 毎月 1 回
- ・湊川隧道通り抜け 土木の日 (11 月 18 日) 前後

③ 地元企業との連携による保存・活用

令和 2 年に県・地元企業・地域団体と連携協定を締結し、日本酒貯蔵による保存・活用の取組みを実施 (令和 2 年度～令和 6 年度)



【湊川隧道 日本酒貯蔵の様子】

(2) 予算額

2, 7 5 0 千円 (地域創生推進費)



【湊川隧道】

明治 34 年 (1901 年) 竣工。日本で初めての近代河川トンネル
平成 23 年 土木学会選奨土木遺産に選出
平成 31 年 国登録有形文化財に登録

作成部局	神戸県民センター 神戸土木事務所		
担当者	(役職) 所長補佐 (企画調整担当) (氏名) 山内 有紀	電話番号	078-737-2382

農の神戸スマート化作戦

ポストコロナ社会を見据え、先端技術を積極的に導入したスマート農業を推進し、神戸地域の特性を活かした農畜産物生産性の向上や、効率化、高品質化を支援する。

(1) 事業概要

① (新) ICT技術の導入による母牛の繁殖管理の推進

○発情発見装置等のモデル的導入

発見が難しい発情や分娩兆候を察知する機器をモデル的に導入することにより分娩兆候等を見える化する。

モデル農家数 3箇所

○繁殖管理技術の普及

分娩事故等のリスク解消に向けて、モデル農家で得られる技術情報の共有化を図る。



【発情発見装置】

② (新) 遠隔探査(リモートセンシング)を活用した山田錦の品質向上

○遠隔探査による画像解析技術の確立

生育過程において、遠隔探査(リモートセンシング)から得られるデータの解析により、山田錦の生育状況を的確に診断できる画像解析技術を確立する。

○再生資源でつなぐ酒造り

神戸市の下水道から回収された再生リンを肥料に使用し、市内酒造メーカーと農村が連携した環境配慮型酒米づくりに取り組む。



【リモートセンシング】

(2) 予算額

1, 800千円 (地域創生推進費)

作成部局	神戸県民センター 神戸農業改良普及センター		
担当者	(役職) 所長補佐兼地域課長 (氏名) 山内 裕人	電話番号	078-965-2102

防災意識の醸成に向けた啓発や地域防犯活動の推進

河川やため池、六甲山での自然災害を未然に防止するため、様々な啓発活動を行い防災意識の醸成を図るとともに、地域団体による防犯活動を支援する。

(1) 事業概要

① 防災意識の醸成に向けた啓発

ア 河川における安全対策

- ・横断幕の設置
- ・「川の安全利用」啓発ポスターの募集、掲示
- ・地域住民による河川ふれあい活動への支援

イ ため池管理者講習会

ウ「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催

- ・六甲山の災害展（人と防災未来センター）
開催時期 令和3年8月
- ・現地見学会（再度公園周辺ほか）
開催時期 令和3年10月



【R2 7-1】

② 地域防犯活動の推進（地域安全応援事業）

まちづくり防犯グループなどの地域団体が実施する地域防犯活動の充実に資する取り組みを支援

- ・支給額 上限15万円

(2) 予算額

8, 250千円（地域創生推進費）

①-ア 作成部局	神戸県民センター 神戸土木事務所		
担当者	(役職) 所長補佐 (企画調整担当) (氏名) 山内 有紀 (役職) 河川課長 (氏名) 田中 孝行	電話番号	078-737-2382 078-737-2157
①-イ 作成部局	神戸県民センター 神戸土地改良センター		
担当者	(役職) 農村整備課長 (氏名) 山根 健吾	電話番号	078-742-8362
①-ウ 作成部局	神戸県民センター 六甲治山事務所		
担当者	(役職) 工務第2課長 (氏名) 橋本 昌一	電話番号	078-742-8431
② 作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 室長補佐兼県民・産業振興課課長 (氏名) 渡邊 優子	電話番号	078-647-9090

六甲山イノシシ被害対策の推進

イノシシによる市街地での生活環境被害や農村地域での農作物被害に対応するため、防護、捕獲、普及啓発を柱とする総合的な対策を実施する。

(1) 事業概要

① 防護

ア 生活環境被害対策

- ・ 人身被害等の緊急事態に対処する「イノシシ緊急対策協力員」の配備
- ・ 市街地への侵入を防止するために設置した山ぎわの防護柵の維持管理

イ 農業被害対策

- ・ 鳥獣被害防止総合対策事業による防護柵の設置経費に対する支援

② 捕獲

生息密度を減少させるための出産期(5月～6月)や被害の大きい水稻生育期での積極的な捕獲

③ 普及啓発

イノシシを誘引することとなるゴミ出しマナーの改善や餌付け禁止の注意喚起を広報紙やパネル展示等により啓発

(2) 予算額

3, 0 0 0 千円 (地域創生推進費)

7, 9 3 6 千円 (野生動物保護管理費(鳥獣被害防止総合対策事業))



【市街地でのイノシシ被害】

作成部局	神戸県民センター 神戸農林振興事務所		
担当者	(役職) 森林課長 (氏名) 上床 雄治	電話番号	078-742-8317

地域特性を活かした協働事業の実施

広域的に活動する地域団体が、それぞれの地域特性を活かし、地域で協働して実施する交流活動などの取組を支援する。

(1) 事業概要

(新) 広域的な地域団体による地域交流活動への支援（広域的地域活動推進事業）

新型コロナ対策経費も対象とした支援策にリニューアルし、補助上限額も増額

ア 補助事業対象団体

神戸市内の地域団体で、区の連合組織または区の連合組織によって構成される市域全体で広域的に活動を行う団体

【例】〇〇区自治会連合会、〇〇区連合婦人会、〇〇区老人クラブ連合会、
〇〇区子ども会連合会

イ 補助対象事業

コミュニティの強化や地域の活性化に資するイベント等の取組

ウ 補助率（上限）

1/2以内（40万円を上限）

エ 補助対象経費

○イベント開催に必要な経費

【例】チラシ・ポスター等印刷費、郵便料、通信料、消耗品費、会場使用料、
機器レンタル料、イベント保険料、外部から招へいする専門家への謝金
など

○新型コロナ感染防止対策に必要な経費

【例】マスク、消毒液、除菌ウェットティッシュ、非接触型体温計、飛沫防止の
アクリル板等購入費、・会場消毒作業委託料 など

(2) 予算額

3,000千円（地域創生推進費）



【（活動の例）連合婦人会による多文化交流イベント】

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 総務防災課班長 (企画防災担当) (氏名) 村田 拓也	電話番号	078-647-9070

神戸地域ビジョンの推進

神戸地域の将来像「楽しいまち・神戸」の実現に向けて、神戸地域ビジョン委員会の各グループが取り組む実践活動等を支援するとともに、新たな神戸地域ビジョンを策定する。

(1) 事業概要

① 神戸地域ビジョン委員会の活動支援

第10期ビジョン委員（任期：令和2年4月～令和4年3月）が取り組むグループ活動の経費等を支援する。

【参考】第10期ビジョン委員のグループ活動

グループ名	主な活動
こどもすこやかグループ	子ども・青少年を健やかに育て、見守っていくための活動（青少年健全育成活動）
農都・神戸グループ	地域の農業・漁業等の振興を図っていくための活動
地球いたわりグループ	地球温暖化防止の理解を深める啓発活動
グローバルグループ	神戸に暮らす外国人との多文化交流活動
みなと・元町おしゃれグループ	元町商店街界隈の活性化など、港町神戸・元町のおしゃれで活気のあるまちづくりについて考える活動
歴史・文化発見隊	歴史・文化遺産など地域資源の再発見やその魅力を発信する活動
ユニバーサルグループ	みんなに優しい暮らしの在り方やサービスを学び、考える活動
海岸・海きれいグループ	神戸市の各河川や隣接している道路のポイ捨てゴミ調査やゴミ回収など、ポイ捨て抑止を広げていく活動

② (新)神戸地域ビジョンフェスティバルの開催

ステージやブース展示等を行い、ビジョン委員会の活動を広く発信する。

開催時期 令和3年11月

③ ホームページによる情報発信

ビジョンの内容や各グループによる活動状況などをホームページで発信する。

④ 新たな神戸地域ビジョンの策定

検討委員会や県民との意見交換で出された意見を踏まえた将来像の提示に向けて、新たな地域ビジョンを策定（令和4年3月）



【新ビジョン策定検討委員会】

(2) 予算額

3,550千円（地域創生推進費）

作成部局	神戸県民センター 県民交流室		
担当者	(役職) 班長 (ビジョン担当) (氏名) 西川 理	電話番号	078-647-9075